

米国における 女性研究者の 研究環境事例に学ぶ

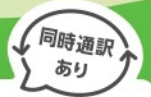
日時 3.10 2022 木 事前申込制 参加費無料
10:00-12:00

会場 同志社大学 室町キャンパス
寒梅館ハーディーホール
下記URL又はQRコードよりお申し込みください（先着50名様まで）
<https://forms.gle/c4ass18S1NK4Fz8Q9>

オンライン開催 Zoom Webinar
下記URL又はQRコードよりウェビナーにご登録ください
<https://bit.ly/32grTOD>

同志社大学・上智大学は2021年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（調査分析）」に採択されました。本事業では、私立大学におけるダイバーシティ推進モデルの実現を目指し、海外の先進事例を調査します。本シンポジウムではスタンフォード大学、ハーバード大学の先進的な取組を学ぶとともに、米国におけるダイバーシティ&エンゲージメントを学ぶ機会としたいと思います。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

PANELISTS



開会挨拶

植木 朝子
同志社大学 学長



ジェンダーの公正と平等に
関する米国の国家戦略

アリシア・エドワーズ
広報担当領事
在大阪・神戸米国総領事館



日本における大学のジェンダー平等：
教員の研究環境向上のために

中村 艶子 [モデレーター]
同志社大学 グローバル・コミュニケーション学部教授
ダイバーシティ研究センター研究員



ファカルティ・ダイバーシティプログラムは有効か：
20年間にわたる米国大学600校のエビデンス

フランク・ドビン
ハーバード大学社会学部教授
ヘンリー・フォードII世社会科学教授
SCANCOR/国際関係学ウエザーヘッド・イニシアティブ所長



ファカルティ・ダイバーシティの推進

C・マシュー・スニップ
スタンフォード大学社会学部教授
ウォルフォード人文科学教授
ファカルティ・デベロップメント、
ダイバーシティ&エンゲージメント副学長